

独立行政法人住宅金融支援機構が発行する 「グリーンボンド」への投資について

朝日生命保険相互会社（社長：木村博紀、以下「当社」）は、ESG 投融資の一環として、2020年1月に独立行政法人住宅金融支援機構が発行する「グリーンボンド」への投資を行いました。

「グリーンボンド」とは、再生可能エネルギーの活用や省エネルギー性の向上といった環境改善効果のある事業（グリーンプロジェクト）の資金を調達するために発行される債券のことです。

住宅金融支援機構では、省エネルギー性や耐震性など質の高い住宅を取得する場合に、借入金利を一定期間引き下げる【フラット35】Sを実施しています。本債券は、【フラット35】Sの技術基準を満たす住宅のうち「省エネルギー性に優れた新築住宅」を対象とした住宅ローン債権の買取代金を資金使途としたものとなります。

当社は、中期経営計画「TRY NEXT ～ 成長を実現し、未来を創る～」において、CSR活動を通じ、国連サミットで採択された持続可能な開発目標（SDGs）達成への貢献を図る等、社会貢献へ取り組むこととしております。

今後も引き続き、資産運用を通じて持続可能な社会の実現に貢献していくため、ESG 投融資への取組みを一層推進してまいります。

<本債券の概要>

債券名称：一般担保住宅金融支援機構債券（グリーンボンド）

発行総額：100億円

償還期間：20年

以 上